



「カラス対策関係課連絡会議」の設置について

カラスによる被害対策は、これまでも被害の状況に応じ、各課において対応してきたところである。しかし、より効果的な対策を実施するには、庁内でのカラス被害対策の体制を整備するとともに、関係課の情報の共有化を図る必要があることから、「カラス対策関係課連絡会議」を設置した。

1 カラス対策関係課

- ・経営企画部 広報統計課（広聴）
- ・産業振興部 農業水産課（鳥獣による作物被害） 農地林務課（鳥獣保護・狩猟）
- ・生活環境部 地域安全課（環境保全） 市民協働課（市民相談） 環境サービス課（ごみ収集）
- ・都市整備部 花と緑の課（公園及び緑地）

2 会議の目的

カラス対策に関する関係課での取り組み状況の共通理解を図る。

カラス対策に関する高岡市での体制整備を図る。

これまでの取り組みをより効果的なものにするため、富山県の「カラス対策基本指針」を踏まえた、関係課の連携強化と情報の共有化を図る。

3 これまでのカラス被害に対する取り組み

- (1) 高岡市カラス被害等実態調査（H21.12月・自治会長へのアンケート）
- (2) 高岡古城公園及び周辺地域におけるカラス被害低減策
 - 動物園等のえさ場の上部にネット・水系設置
 - 巣の除去、樹木の剪定・枝打ち
 - カラスのねぐら入り調査（H21.12月、H22年3月）
 - 強力な懐中電灯による追い払い（H22.3月試行）
- (3) 生活被害及び農作物等被害低減策
 - 箱型のごみ集積箱の設置促進（設置補助）
 - 農作物被害が甚大で防除できない場合の有害鳥獣捕獲隊による捕獲
- (4) 市民への啓発
 - ごみの出し方のルール遵守・ごみ集積場の管理
 - 落葉高木の枝打ち、巣の撤去等

4 カラス被害に対する今後の取り組み

- ・「カラス対策基本指針」を踏まえた、高岡市としての対策を検討する。

〔当面の対策〕

古城公園内にカラスを駆除するための捕獲小屋を設置する。（8月頃）

ねぐらとなっている市民会館周辺の落葉高木林の枝打ち・伐採を行う。

市街地や狭い場所でも設置できる折りたたみ式・移動式のごみ集積箱の普及に努める。